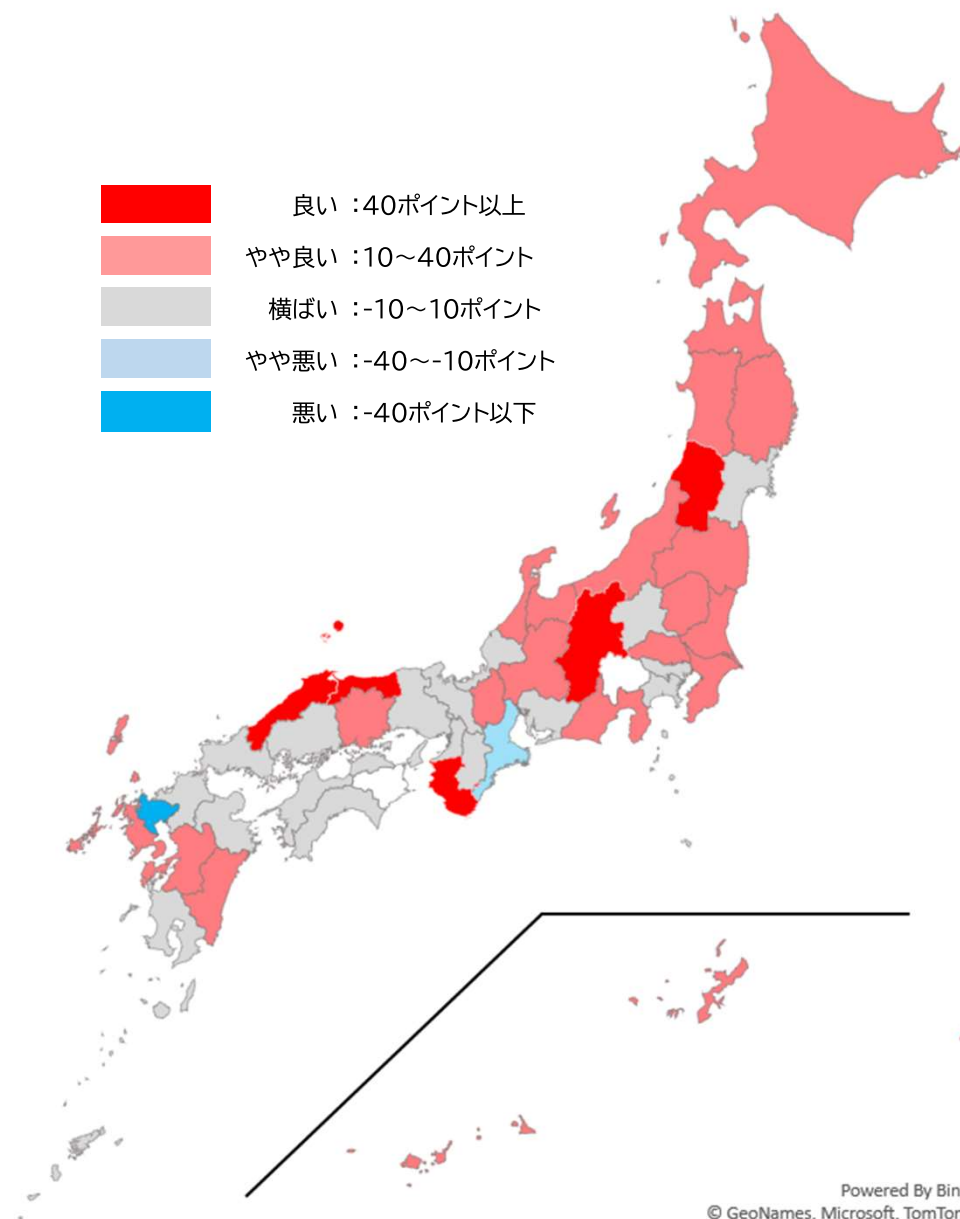
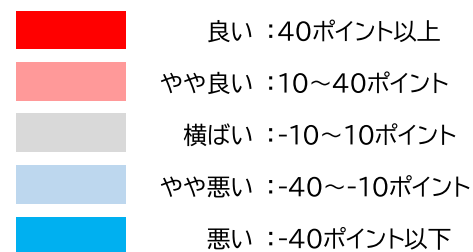
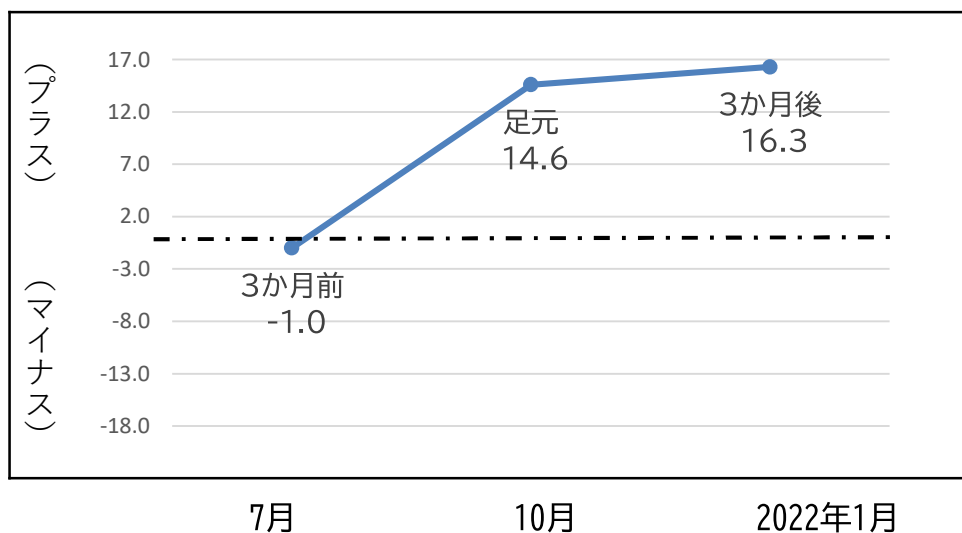


足元の業況は、3か月前のマイナスからプラス14.6と大きく回復。  
都道府県別にみると、27の都府県で3か月前より改善。25の道県で「良い」「やや良い」という結果になった。



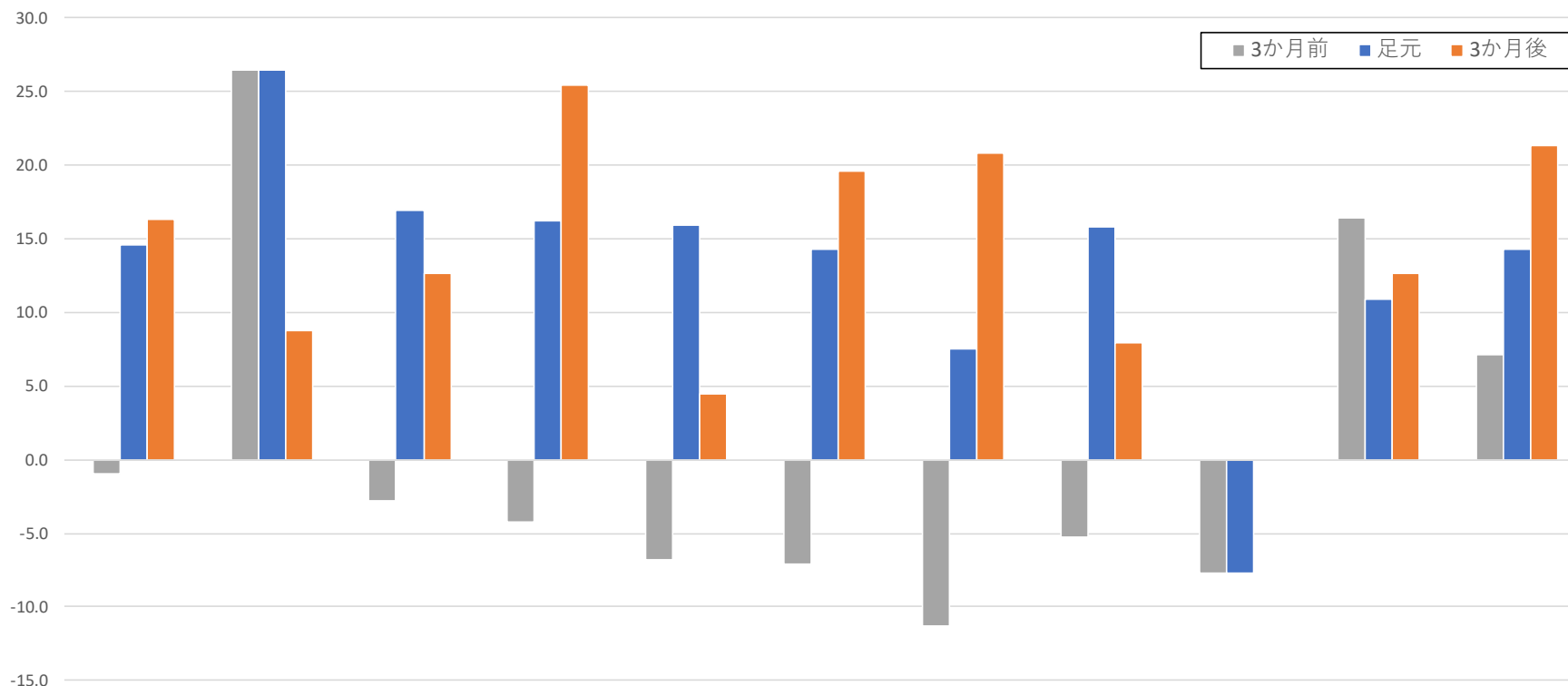
全国の業況推移



<地域ブロック詳細>

東北：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県  
 関東：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県  
 北陸：新潟県、富山県、石川県、福井県  
 中部：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県  
 近畿：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県  
 中国：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県  
 四国：徳島県、香川県、愛媛県、高知県  
 九州：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

### 地域ブロック別の業況推移

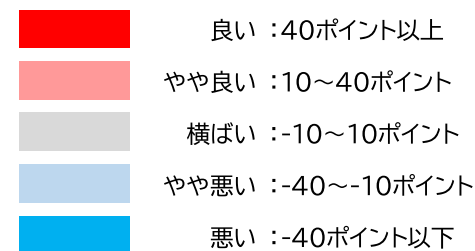


	全国	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	沖縄
3か月前	-1.0	26.5	-2.8	-4.2	-6.8	-7.1	-11.3	-5.3	-7.7	16.4	7.1
足元	14.6	26.5	16.9	16.2	15.9	14.3	7.5	15.8	-7.7	10.9	14.3
3か月後	16.3	8.8	12.7	25.4	4.5	19.6	20.8	7.9	0.0	12.7	21.4

# 建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉都道府県別

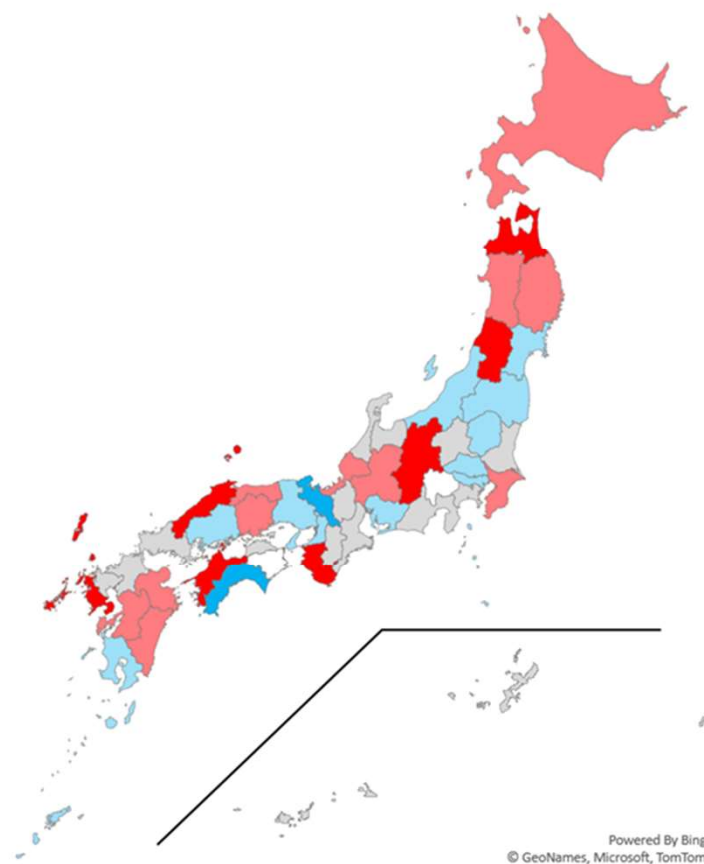


足元は25の道県で「良い」「やや良い」となり、先行きはみだら模様となっているが、26都府県で「良い」「やや良い」となった。

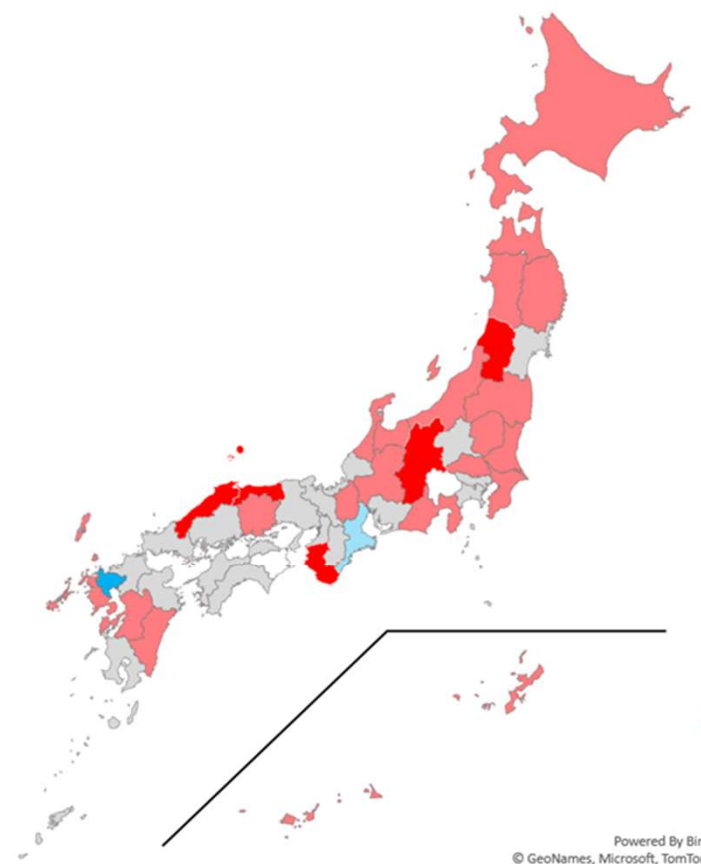


## 都道府県別業況マップ

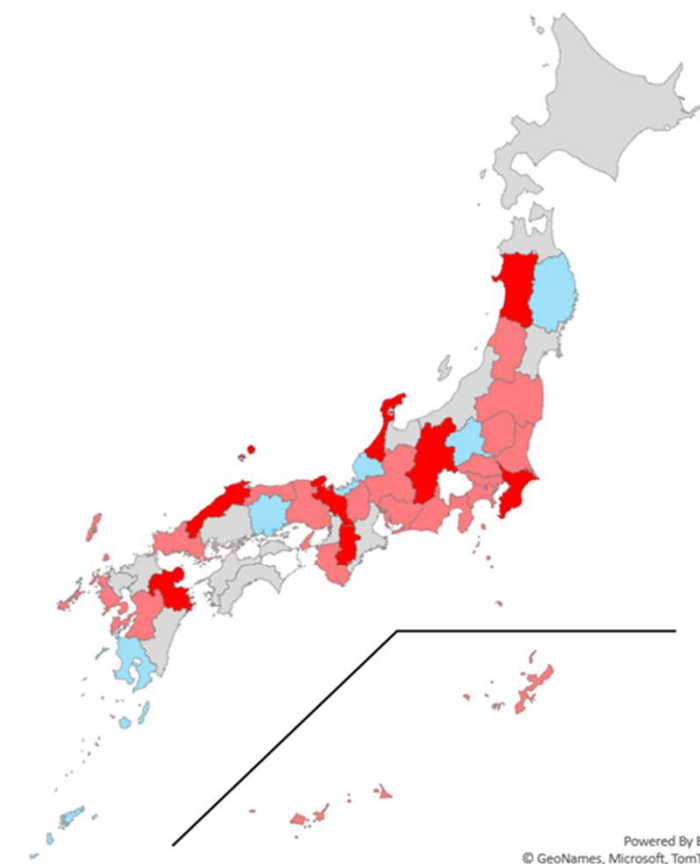
以前 (3か月前)



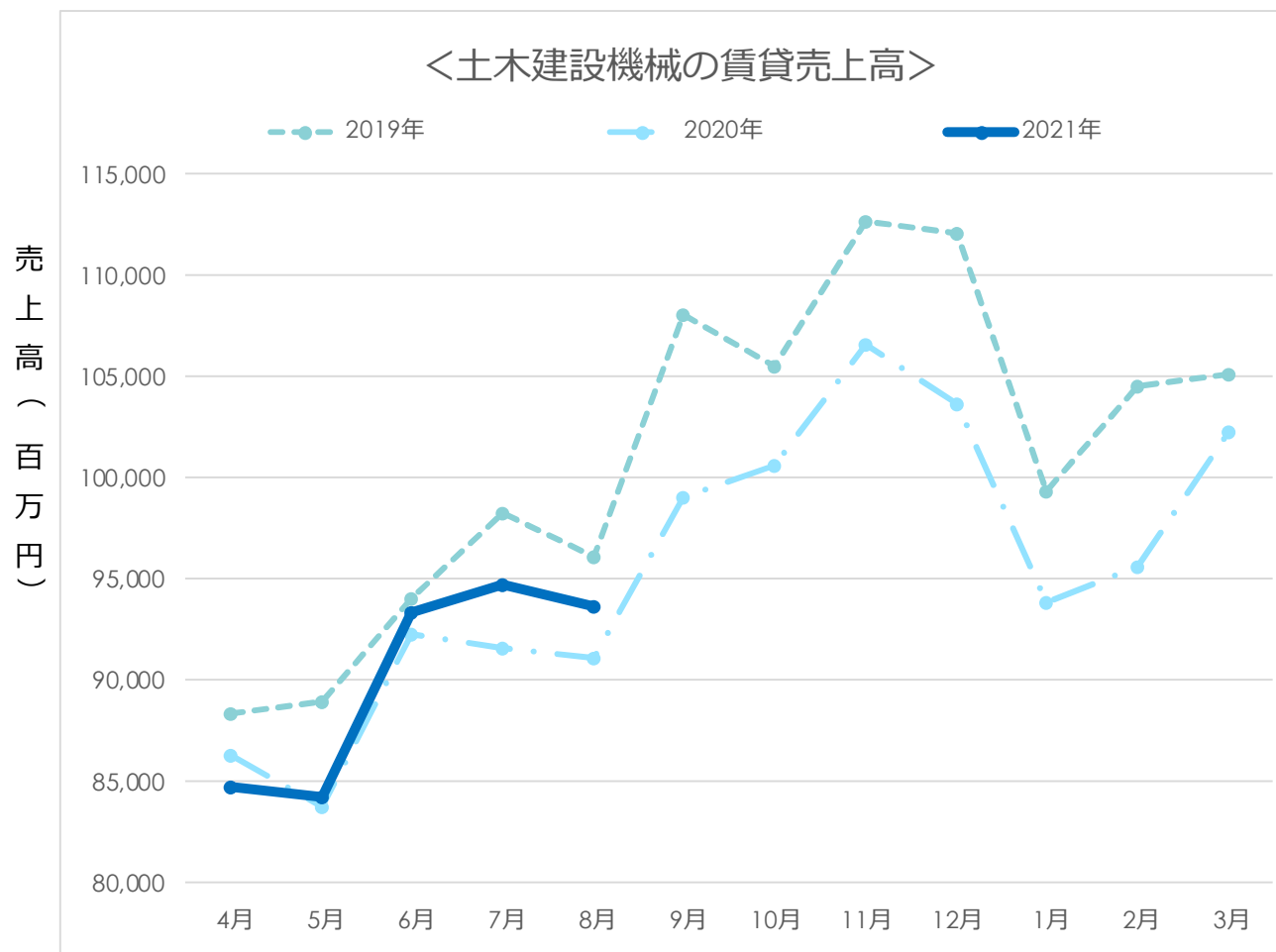
最近 (足元)



先行き (3か月先)

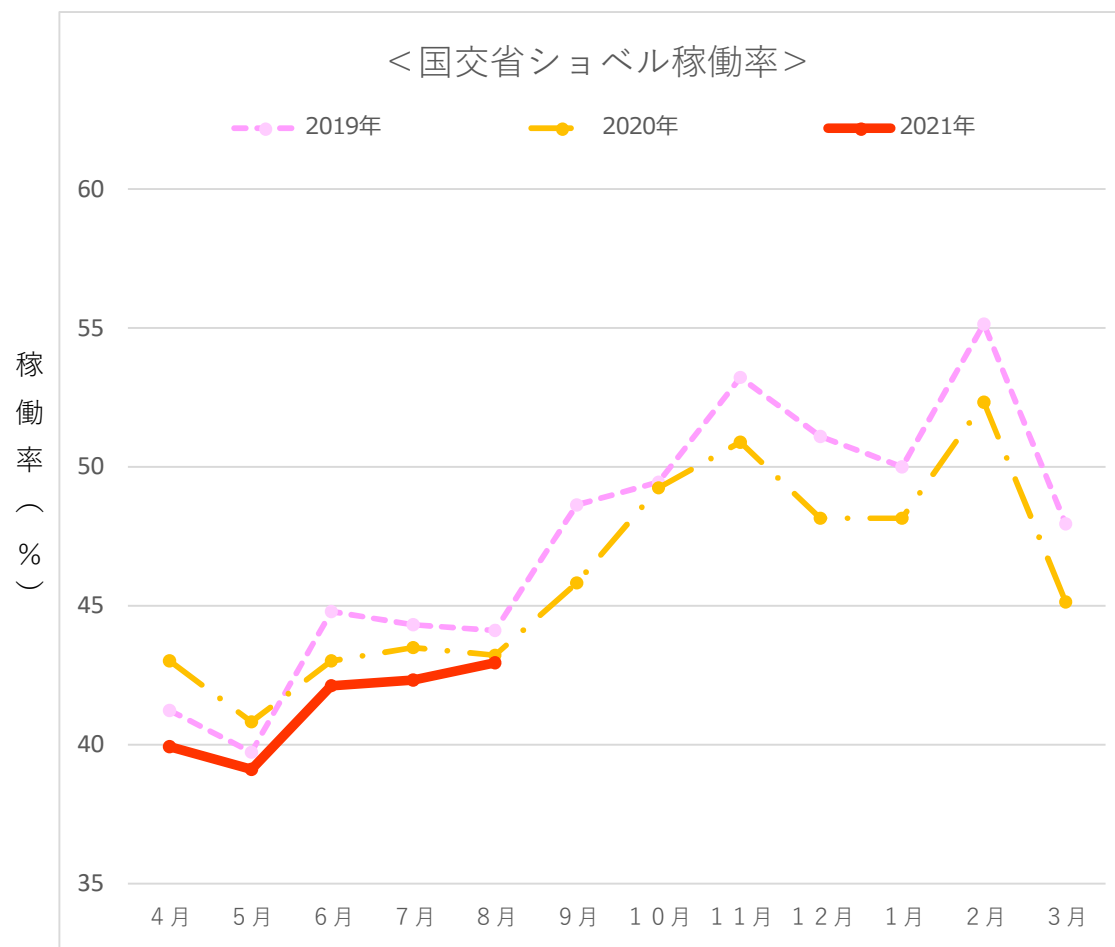


6月期までは昨年度と同水準で推移していたものの、直近の7、8月ではプラスに転じており、業況調査での景況感も回復傾向に転じていることから今後もプラス基調になると予測されます。



〈出典：経産省「特定サービス産業動態統計調査」〉

レンタル部門の主要な機材である油圧ショベルの稼働率について、これまでは昨年比マイナスで推移していましたが、直近の8月はほぼ同水準で業況調査での景況感と同様、今後は回復傾向にあると予測されます。



＜出典：国交省「建設機械器具リース業の動態調査」＞

会員各社の事業所を対象に、「3か月前」「足元」「3か月後」の業況を  
1. 良い、2. さほど良くない、3. 悪い の3つの選択肢で聴取。回答結果よりDIを算出した。

$$DI = (\text{「1.良い」の回答社数構成百分比(\%)}) - (\text{「3.悪い」の回答社数構成百分比(\%)})$$

実施時期	2021年10月18日～10月24日
調査配信数	928 事業所
有効回答数	520 事業所
回答率	54.3 %

# 建設機械レンタル業地域業況調査報告〈10月〉都道府県別回答状況



都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
北海道	62	34	54.8%
青森県	13	6	46.2%
岩手県	16	8	50.0%
宮城県	49	25	51.0%
秋田県	16	11	68.8%
山形県	11	6	54.5%
福島県	35	15	42.9%
茨城県	14	10	71.4%
栃木県	19	13	68.4%
群馬県	16	8	50.0%
埼玉県	29	9	31.0%
千葉県	22	10	45.5%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
東京都	81	45	55.6%
神奈川県	63	31	49.2%
新潟県	23	17	73.9%
富山県	14	12	85.7%
石川県	19	8	42.1%
福井県	9	7	77.8%
山梨県	0	0	-
長野県	22	16	72.7%
岐阜県	5	4	80.0%
静岡県	24	15	62.5%
愛知県	52	33	63.5%
三重県	9	4	44.4%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
滋賀県	19	10	52.6%
京都府	7	2	28.6%
大阪府	56	19	33.9%
兵庫県	27	16	59.3%
奈良県	1	1	100.0%
和歌山県	16	5	31.3%
鳥取県	8	4	50.0%
島根県	4	2	50.0%
岡山県	12	5	41.7%
広島県	30	18	60.0%
山口県	12	9	75.0%
徳島県	1	0	0.0%

都道府県	有効アドレス数	回答数	回答率
香川県	13	10	76.9%
愛媛県	4	2	50.0%
高知県	1	1	100.0%
福岡県	43	23	53.5%
佐賀県	3	2	66.7%
長崎県	10	8	80.0%
熊本県	14	8	57.1%
大分県	9	6	66.7%
宮崎県	8	3	37.5%
鹿児島県	11	5	45.5%
沖縄県	26	14	53.8%

※有効アドレス数：調査案内メールの送信対象となった全アドレス数から送信不可（メールアドレス無効）の数を除いたアドレス数

レンタル業界は、おおむね繁忙期と閑散期がはっきりしている業界と言えます。  
この業況調査は、そうした季節要因を除いた調査時点での業況水準を示したDIを調査しています。

前と比べて「上昇」「下降」という**以前との変化方向**で判断するのではなく、売上が「良い」「悪い」という**調査時点の水準**で業況を判断しています。  
回答の際の参考にしてください。

次回調査は2022年1月に実施予定です。  
会員会社様の肌で感じる地域業況感調査にぜひ回答のご協力をお願いします。

回答結果は、同年2月には都道府県単位でご報告いたします。

